

富士ゼロックス、顧客向け会員制ポータルサイトに エアーの OpenText Actuate Information Hub を採用

～ レポートデザイン構築の自由度の高さと使い勝手の良さにより
サービス向上と運用コスト削減を実現 ～

IT ソリューションベンダー、株式会社エアー プロダクト・カンパニー（所在地：東京都港区 執行社長（COO）森 剛、以下エアー）は、本日、富士ゼロックス株式会社（所在地：東京都港区 代表取締役社長 栗原 博、以下富士ゼロックス）の顧客向けポータルサイト「富士ゼロックスダイレクト」の電子請求書発行サービスシステムに、エアーが販売、提供した、OpenText Actuate 社の「OpenText Actuate Information Hub」（オープンテキスト・アクチュエイト・インフォメーション・ハブ、以下 iHub）が採用されたことを発表します。

■ 採用の背景と課題

富士ゼロックスは自社が運営する、デジタル複合機などの商品・サービス利用顧客向け会員制ポータルサイト「富士ゼロックスダイレクト」について、ランニングコストの低減と性能向上を目的とするリニューアルの検討を進めました。次期システムに期待される要件は「性能の向上」と「帳票やレポートのデザインの自由度と使い勝手」および「トータル運用コストの低減」でした。

■ 選定のポイントと導入効果

富士ゼロックスでは、複数製品のベンチマークを行って比較検討を進め iHub の採用を決定しました。選定を担当したソリューション・サービス開発本部 ソリューション開発部の吉村マネージャーは、その理由を以下のように説明しています。

（1）従来比 2 倍の性能向上

電子請求書について毎月約 10 万件のバッチ処理とオンデマンドに対応する必要があるが、iHub は従来比 2 倍のスピードで処理でき、今後予想される電子配布増大に備えることができた。

（2）自由度の高さと使い勝手の良さ

iHub は他と比較して大幅に自由度が高く使い勝手がよいため、従来のレポートと同じデザイン・仕様のアウトプット用テンプレートを短時間で作成できた。

（3）開発工数を低減する API と豊富な対応ファイル形式

iHub が実装する JavaScript API や BIRT の各種 API およびデータソース取り込み時の対応ファイル形式が豊富であることにより、帳票・レポートテンプレートを新規作成する場合だけでなく一度作成したテンプレートを改修する工数も低減でき、導入時のみでなく将来にわたり開発コストを削減できる。

■ 今後の展望

富士ゼロックスでは今後、更なる顧客サービスの向上を目指し、Web ブラウザベースで一元的に提供、管理できる帳票・レポートの種類と対象サービスを増やす中で、拡張性・可用性・汎用性のある iHub を BI レポーティングプラットフォームとして活用していく予定です。

エアーの保守体制について、導入決定からサービスインを経て今日に至るまで、迅速かつきめ細かく高く評価していただいています。エアーは今後も「富士ゼロックスダイレクト」のさらなる発展を支援していきます。

事例について詳細は、添付ファイルをご参照ください。

「OpenText Actuate Information Hub」について詳細は、下記 Web サイトをご参照ください。

<http://www.air.co.jp/staticpages/index.php/ac>

【プレスリリース／製品についてのお問い合わせ】

株式会社エアー プロダクト・カンパニー

電話：03-3587-9221 Email: pro-company@air.co.jp

【富士ゼロックスについて】

富士ゼロックス株式会社は、デジタル複合機をはじめとしたオフィス機器、パブリッシング・システム、ドキュメント・マネジメント・ソフトウェアや関連ソリューション／サービスを、日本および中国を含めたアジア・パシフィック地域で生産・販売しています。また、同社が生産したデジタル複合機は米国ゼロックス社を通じて、プリンターは OEM 先を通じて、全世界に提供されています。

(<http://www.fujixerox.co.jp/>)

【OpenText Actuate Information Hubについて】

OpenText Analytics and Reporting は、OpenText Actuate (旧 Actuate Corporation は 2015 年カナダ最大のソフトウェア会社、OpenText グループの一員になりました) の提供する、エンベデッドアナリティクス製品です。この製品は、350 万以上の開発者に利用されるオープンソース IDE BIRT で開発され、2 億人を上回る利用者の顧客、パートナー、従業員に提供されています。世界基準の視覚化および配備プラットフォームである OpenText Actuate Information Hub は、顧客向けアプリケーションに取り組む開発者の生産性を大幅に高めます。OpenText Big Data Analytics は、ビジネスユーザに俊敏なセルフサービスの予測分析を提供し、ビッグデータを利用する顧客の業務を改善します。

(<http://www.actuate.com/jp/>)

【エアーについて】

株式会社エアーは、「いつの時代も、"いま、最も必要なソフトウェア"を提供する」ことをモットーに、メール監査ソリューション「WISE Audit」、検索・ソート可能な暗号化ライブラリ「WISE Encrypt」、クラウドストレージ暗号化ゲートウェイ製品「WISE Gateway」、ビッグデータ統合・連携基盤「Talend」などメッセージング、セキュリティ、仮想化、BI など幅広い分野のソリューションを提供しています。

(<http://www.air.co.jp>)

- * Actuate Information Hub、OpenText Big Data Analytics は、OpenText の登録商標です。
- * WISE Audit は、株式会社日立システムズエンジニアリングサービスと株式会社エアーの登録商標です。
- * WISE Encrypt、WISE Gateway は、株式会社エアーの登録商標です。
- * その他記載の会社名または製品名は、一般的に各社の商標または登録商標です。
- * 製品の仕様は予告なく変更することがあります。